



持続可能な雪対策について検討しています

そのため…

雪対策審議会で議論を重ねているほか、ワークショップなどで市民の皆さんからの声もお聞きし、雪対策の今後の在り方を検討しています。

過去の審議会の開催状況はこちら

令和7年8月号



令和8年3月号



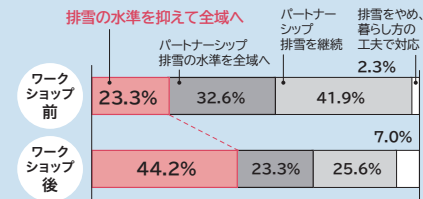
市民ワークショップ(2/28開催)

●市民の皆さん同士で意見を交わしました

雪対策の現状と課題について市から情報を提供した後、生活道路の除排雪の在り方などについて議論しました。ワークショップの前と後では、生活道路の排雪手法に対する考えや雪対策への協力の意識について参加者の意見に変化が見られました。

支持する生活道路の雪対策の方向性は？

議論を経て、「排雪の水準を上げて全域へ(=排雪の水準を上げて行政が市内全域を排雪する)」が最も支持される結果に。他と比較し、地域差が生じない公平性と、費用や人員の面でも継続可能なバランスがとれた選択肢であるとして、多くの参加者に受け入れられたと推察されます。



※計数ごとに四捨五入をしているため、合計が100%になっていません

当日出た意見の一部を紹介

- ・自宅前の歩道や道路は、各家庭でできる範囲できれいにすることが大切
- ・地域で除雪機や除雪道具を共同利用する仕組みがあると良い
- ・路上駐車をしない、雪を道路に出さないなど、一人一人がルールを守ることが大切
- ・AIを活用した除雪機や新しい技術を導入する

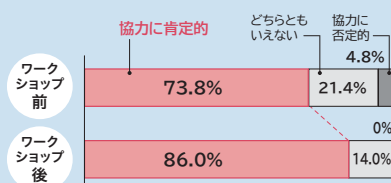
当日より詳しい内容ははこちら



生活道路の雪対策に協力したい？

議論を経て、8割以上の方が地域の雪対策への協力的な回答をしました。これは、多くの参加者が担い手不足やお金の制約を知り、市民の協力の必要性を認識したためと推察されます。

※7「ぜひ協力したい」～4「どちらともいえない」～1「全く協力したいと思わない」の7段階で調査



みんなで考える、冬のさっぽろ

第5回

本連載ではこれまで、今後の雪対策を考える審議会での検討状況や、市民ワークショップで出た意見について紹介してきました。今回は、札幌の今後の雪対策のあり方について、より多くの皆さんと一緒に考えていただくため、6月に行う市民アンケートに先立ち、改めて本市が直面する課題について解説します。

詳細 未来創生担当課 ☎211-2338、市民自治推進課 ☎211-2253



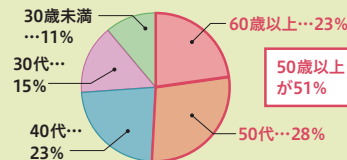
札幌の雪対策が抱える課題

●将来的な除雪従事者の担い手不足

本市の生産年齢人口(15～64歳の労働の中心的担い手となる人口)は、2060年までに3割以上減少する見込みです。加えて建設業界は1人の働き手を4つ以上の事業者で取り合っている状況[※]であるため、人手を増やすことは容易ではありません。また、除雪従事者の約半数は既に50歳以上となっていることもあり、将来的な担い手不足が懸念されます。

※有効求人倍率が4倍以上。北海道労働局「雇用情勢さっぽろ」令和7年4月～令和8年3月を基に本市算出

除雪従事者の年齢構成

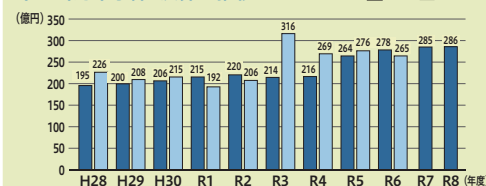


※令和4年度に実施した除雪従事者へのアンケートより

●市の厳しい財政状況と、増加傾向の雪対策予算

物価高騰や金利上昇の影響などにより、市の財政状況は厳しさを増しています。雪対策にかかる予算も人件費や燃料費の高騰などにより増加傾向で、平成28年度から令和8年度にかけての10年で約1.5倍に膨らみました。

市の雪対策予算・決算の推移



※予算は、当初予算に労務単価の増による補正額を加えた額であり、大雪対応による補正額を含まない
※決算は、降雪量などにより、予算が不足した場合に増額する補正予算分を加えた額

●生活道路の除排雪手法の在り方

生活道路の排雪は、「パートナーシップ排雪[※]」などの制度を利用している約7割の地域で実施しています。しかし上述のような課題に加え、地域での費用の負担感や費用を負担する世帯・しない世帯が生じる不公平感などが課題となっています。

※地域と市がお金を出し合って、生活道路の雪を年1回運び出す仕組み



皆さんの意見を聞かせてください

より多くの市民の皆さんと共に今後の雪対策について考えていくために、アンケートを行います。アンケートの結果は審議会に報告し、今後の検討・議論に生かしていきます。本市では、生活道路の除排雪手法の在り方も含めた、雪対策の持続可能な方向性をまとめる予定です。ぜひご回答ください。

回答方法 6/1月から下記コードから回答か、区役所、市役所5階未来創生担当課で同日から配布するアンケート用紙を、6/30まで



今後も広報さっぽろや市公式LINE(表紙)、X(1ページ)などで随時、雪対策の検討状況についてお知らせします。また、広報番組「気になる！さっぽろ(16ページ)」でも、6/21(日)に札幌の雪対策について取り上げる予定です。ぜひご覧ください。

持続可能な雪対策に向けての議論の経過などは、ホームページでも詳しく紹介しています。

